



第1部
イタリヤの名曲から

第2部
オペラ『椿姫』よりヴェルディ作曲

1. 乾杯の歌
2. 不思議だわ
3. 彼女から離れて
4. ヴァレリーさんですか
5. 力をお与えください
6. フロヴェンスの海と陸
7. 終幕への前奏曲
8. さようなら 過ぎ去った日々よ
9. バリを離れて
10. ファイナル

PART I Famous Italian Melodies

PART II From Verdi's Opera

“La Traviata”

1. Brindisi
2. È strano
3. Lunge da lei
4. Madamigella Valery?
5. Dammi tu forza o cielo
6. Provenza il mar, il suol
7. Prelude to Final Act
8. Addio del passato
9. Parigi, o cara
10. Finale ultimo

OPERA

大岩千穂 Enchanted by Bell Canto

テノール 市原多朗 ハリトシ 直野 資 ピアノ 森島 英子

2011年11月18日(金)開演19時(開場18時半) サントリーホール グループローズ 8000円(全席自由)

主催：Opus 7 協賛：王子製紙株式会社 MOA美術館
MOA MUSEUM OF ART

後援：公益財団法人日伊協会 公益財団法人 東京二期会 NPO法人 日本声楽家協会(日本声楽アカデミー)

チケット・お問い合わせ：株式会社 NGK TEL 03-6450-1575 FAX 03-6450-1576 (10:00~17:00/土・日曜・祝日休) E-mail contact@n-genkika.co.jp

TOPPERIA

私がオペラに出会ったのは高校生のとき。自宅で一人、椿姫のリコーダを聴いたときでした。クライバー指揮、ソプラノコンルーパシュが「道を踏み外した女性ライオレッタが初めて人を愛する喜びに震えおののく驚きと戸惑い、そして、自らの境遇にひれ伏してしまい、そうになる悲しみ」を見事に表現していました。映像がなくても音だけで、声だけで全てを表していた名唱に言葉を失いました。「同じ人間なのにどうしてこんなことができるのだろう…」と生身の人間の可能性は計り知れないと思いました。演奏するためには素晴らしい作品が必要です。作曲家の想いを織り込んだ作品を幾世代にわたって演奏者たちが表現し引き継いできました。まさに職人継承の世界です。歌うことは自らの身体を楽器とし、技と精神を磨き続け、聴く人にエネルギー（喜び・慈愛・祈り・希望・昇華）を送り続けることです。その使命を担う方々とともに私も喜びを持って、この使命に生きたいと想っています。目に見えないオペラの本質「まず、はじめに音楽ありき」の舞台を今日、皆様にお届けしたいと思います。ヴェルディの伝えたかった人間の機微、愛と別れ、そして人間賛歌を感じただけなら嬉しいのです。

大岩千穂

My first encounter with the world of opera came in my high school days, when I listened to a record of La Traviata at my home. As I listened to soprano Illeana Cotrubă sing under the baton of Carlos Kleiber. I was mesmerized by how beautifully she evoked the emotions of the "fallen woman" Violetta upon experiencing true love for the first time ever—the trembling surprise, the confusion, and the crushing sorrow over her station in life. I was dumbstruck by how all this could be expressed by a voice—no video imagery, just sound alone. Amazed that a human could accomplish such a mind-blowing feat, I became convinced that we mortal humans possessed immeasurable potential. An outstanding musical performance requires an outstanding composition, and over the centuries performers have kept alive the spirit of great composers by faithfully recreating their works. Indeed, the world of opera is infused with a zealous artisanship that fondly inherits and sustains a rich heritage. The act of singing transforms the body into a musical instrument and, with constant honing of technique and spirit, imparts to the listener a profound energy in the form of joy, affection, prayer, hope, and sublimation. I share the joy of all those whose calling is to provide such energy through song, and I hope to keep on living out this calling. Today, I am presenting to you a performance of the unseen essence of opera—"It all begins with music." I hope that it will enable you to experience the human subtlety, the emotions of love and separation, and the celebration of humanity that Verdi sought to convey through his music.

Chiho Oiwa



大岩千穂 Chiho Oiwa (Soprano)

国立音楽大学卒業、ウイオンテ音楽院オペラ科でスター・ユース首席卒業。『タウリア、フラグバ、グノーブル』の国際コンクール入賞。第1回国際オペラコンクール Shizuoka最高位、及び三浦環賞他数々の国際コンクールに入賞。「梅娘」ライオレッタでイタリアデビュー。98年サンタエリカ・レーン・オペラフェスティバル、ウイオンテ音楽院オペラフェスティバル「カルメン」ミカエラで急遽代役出演し大成功を収めた。99年ハンカリー国立歌劇場「ラ・ボエーム」ムニミ、アスコリベツェエ・歌劇場及びヴェネチア歌劇場（イタリア）、「蝶々夫人」でタウリア、02年フロリダ・ソニー・オペラ「蝶々夫人」(リナー・ス・スコット)でアリアカテラ、03年には各門チエリル・ヘーニ—管弦楽団、ボリソイ劇場管弦楽団でヴェルディ「リウ・イェム」で共演。国内では新国立劇場、東京2期会、藤原歌劇団の他などで数々の作品に出演し観客を魅了し続けている。2016年兵庫県立芸術文化センター「蝶々夫人」、09年びわ湖ホール「サロメ」、2010年愛知県文化振興事業団「ナツコ」に出演し観客を魅了し続けている。真のリアリティーの逸材として益々なる活躍が期待されている。二期会会員。日本音楽アカデミー会員。



市原多朗 Taro Ichihara (Tenor)

東京芸術大学、同大学院修了。第48回日本音楽コンクール第1位、第15回日伊音楽コンクール第1位、80年二期会の「ウエルテル」でタウトルローを歌いオペラデビュー。ローマ・サンタ・チエチーリア音楽院で研鑽を積み、82年リスボン・サン・カルロス歌劇場で海外デビュー。84年ザルツブルグ音楽祭、1991年ヴェネチア国際音楽コンクールで初登場。1984年〜1985年シーズンには、ヴェネチア音楽史上で、ゾー・ズンの主役テノール歌手最多出場記録となる。以降、アメリカでは、メトロポリタン歌劇場（仮面舞踏会「リコロ・カ」）、ワシントン「ス・カ」に「はらの騎士」で7シーズン連続主役を務める。）、シカゴ、リリックオペラ他、イタリアでは、ナポリ・サン・カルロ劇場、トリノ王立歌劇場、ボローニャ歌劇場、トリエステ・リッナルド国立歌劇場、ケルン歌劇場、フランスのリュジヨ歌劇場、ニーヌ・オペラ座、オランダの音楽祭、アルゼンチンのテアトロ・コロソ等、世界各地の歌劇場や音楽祭に招かれて歌っている。ショルティ、メータ、シヤイ、マセール等の著名指揮者のもと、正統派ベルカントの圧倒的な美声と表現力で世界を舞台に活躍。芸術連契文部大臣賞新人賞、シロー・オペラ大賞、酒田市特別功労表彰受賞。



直野 資 Tasaku Naono (Bartion)

東京芸術大学首席卒業（同時に安宅賞受賞）、日演連の二期会新人賞受賞、同大学院に学ぶと同時にイタリアへ留学。国立ヴェネツィア・フーゴ・ボート音楽院を首席で修了。二期会創立40周年記念「ソモン・ボウカネラ」タトルロー、藤原歌劇団「梅娘」ジェルモン、「アリア・ダ・マテオ」の好演により、第21回シロー・オペラ大賞を受賞。ナツコのサン・ペテロ・チエンパリストとして活躍。モントゥルスのメリアリイヤーには、年間80回にも及ぶオペラ公演に携わった。2007年「ボエーム」で指揮者としてデビューした。オペラの日本語歌詞、字幕制作も手がける。また室内楽演奏者としては、ウーレンツァルのコン・サート・マスタ・R・キョッセル、W・ビエリ、R・ホーネッテ、D・バーデの各氏やベルリンの、NHK交響楽団の首席奏者等とオトリオなどを共演。現在、N響室内楽団のチェンバリストも務める。94年度新日録音楽賞特別賞受賞。東京芸術大学、沖崎国立芸術大学、東京音楽大学講師。



森島英子 Eiko Morishima (Piano)

東京芸術大学卒業、中山靖子教授にピアノ専修、中山徹一教授にピアノ伴奏を師事。文化庁派遣芸術家在外研修員として、ジュネーブ・カント音楽大学に留学。K・リヒター教授のもとピアノ科を修了。在学中より伴奏ピアノリストとして演奏活動を開始。市原多朗、佐藤しのぶをはじめ多くの音楽家諸氏と共演している。オペラの分野でも、日本有数のコンセルタインール、チェンバリストとして活躍。モントゥルスのメリアリイヤーには、年間80回にも及ぶオペラ公演に携わった。2007年「ボエーム」で指揮者としてもデビューした。オペラの日本語歌詞、字幕制作も手がける。また室内楽演奏者としては、ウーレンツァルのコン・サート・マスタ・R・キョッセル、W・ビエリ、R・ホーネッテ、D・バーデの各氏やベルリンの、NHK交響楽団の首席奏者等とオトリオなどを共演。現在、N響室内楽団のチェンバリストも務める。94年度新日録音楽賞特別賞受賞。東京芸術大学、沖崎国立芸術大学、東京音楽大学講師。

お問い合わせ：株式会社NGK TEL 03-6450-1575 FAX 03-6450-1576 (10:00~17:00) 土・日曜、祝日休 MAIL contact@n-genkika.co.jp 場所：ザントリホール 2階、ホールロースキ107-8403 東京都港区赤坂1-13-1 ※プログラムは変更になる場合がございます。ご了承ください。未就学児のご入場はご遠慮ください。

For inquiry, contact Kabushiki Kaisha NGK by phone at 03-6450-1755 or by e-mail to contact@n-genkika.co.jp Venue: Suntory Hall (Blue Rose) Minatoku Akasaka 1-23-1, Tokyo 107-8403 Date: November 18, 2011 (Concert begins at 7:00pm; Hall opens at 6:30pm)